

「第3回 NDE4.0 シンポジウム」における質疑応答の方法について

参加者各位

本シンポジウムでは、より多くの方に議論に参加いただけるよう、講演に対する質疑応答に「Slack」というオンラインを利用したコミュニケーションツールを使用します（口頭での質疑応答と「Slack」を併用するものです）。参加者の皆様には誠にお手数をお掛け致しますが、本書をご確認いただき、「Slack」へご登録いただきますようお願い致します。

なお、Slack の利用におきまして、ご不便、ご迷惑をおかけすることになるかもしれませんが、何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

（一社）日本非破壊検査協会
第3回 NDE4.0 シンポジウム実行委員会

■お願い事項

- ・講演に対するご質問は、講演毎に設定されたチャンネル番号で行ってください。（プログラムにチャンネル番号を記載してあります。）
- ・文章によるやりとりとなるためお互いの表情や感情を伺うことができませんので、建設的な質疑応答となるよう、記載される質疑応答の内容には十分にご配慮ください。
- ・記載された内容及び行動等について、誹謗中傷や迷惑行為として、当実行委員会が判断した場合、本人への確認を行う事なく内容削除等の処置を行う場合があること予めご理解願います。
- ・当該 Slack に起因して発生する損害等については、当実行委員会では責任を負いかねますことご理解願います。

■Slack の利用期間

2025 年 10 月 28 日(火)～11 月 28 日（金）（12 時まで）

この期間、自由に質疑応答していただけますので、講演時間に制約されることなく十分にご議論していただければと思います。

■Slack 参加の招待メール

事前参加登録者へ Slack 参加の招待メールを 10 月 24 日（金）に送信します。

招待メールに記載された URL から本書を参考に Slack へ参加してください。

※10 月 27 日（月）になっても招待メールが届かない場合は、お手数ですが、下記枠内の要領にて事務局まで御連絡ください。頂戴したメールアドレスへの返信にて、招待メール（URL）を再送信させていただきます。

宛先：taikai@jsndi.or.jp

件名：「第3回 NDE4.0 シンポジウム Slack 招待メール未受領の件」

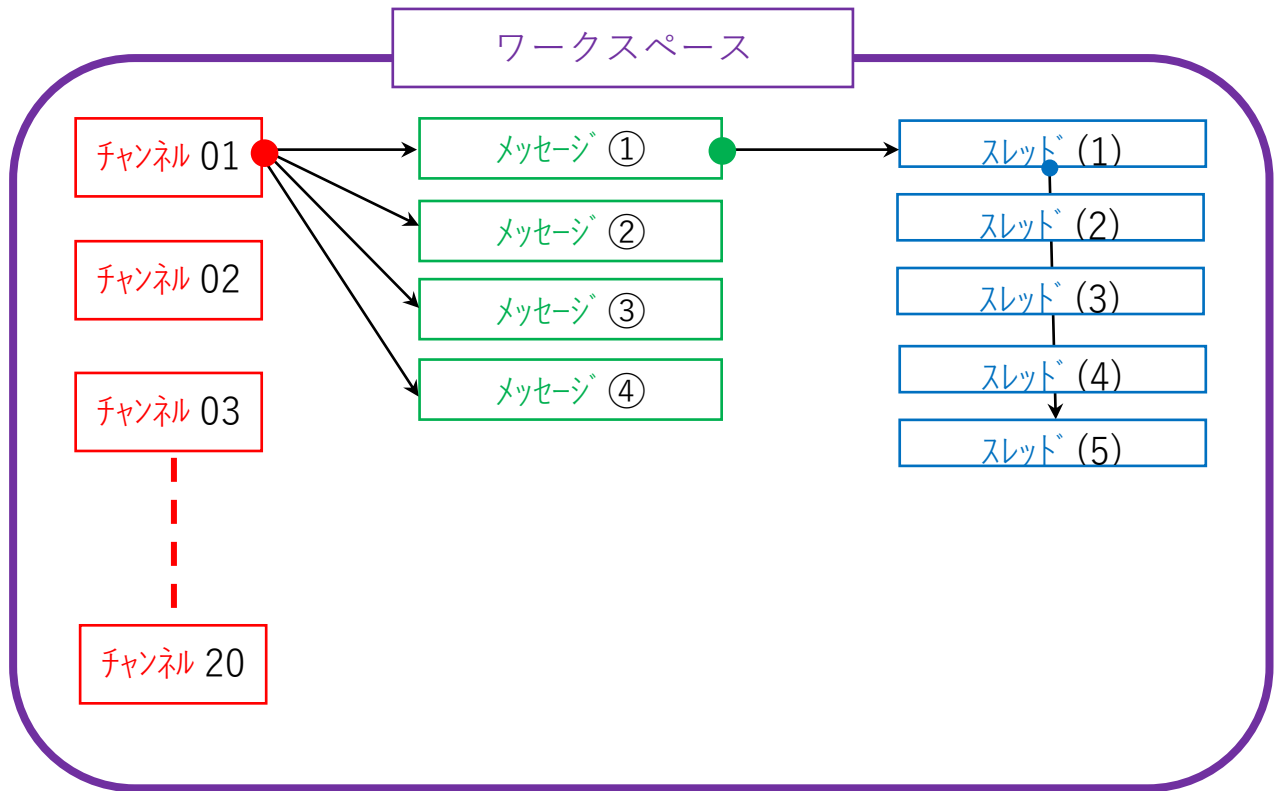
文書内に参加者名をフルネームでご記載ください。

目 次

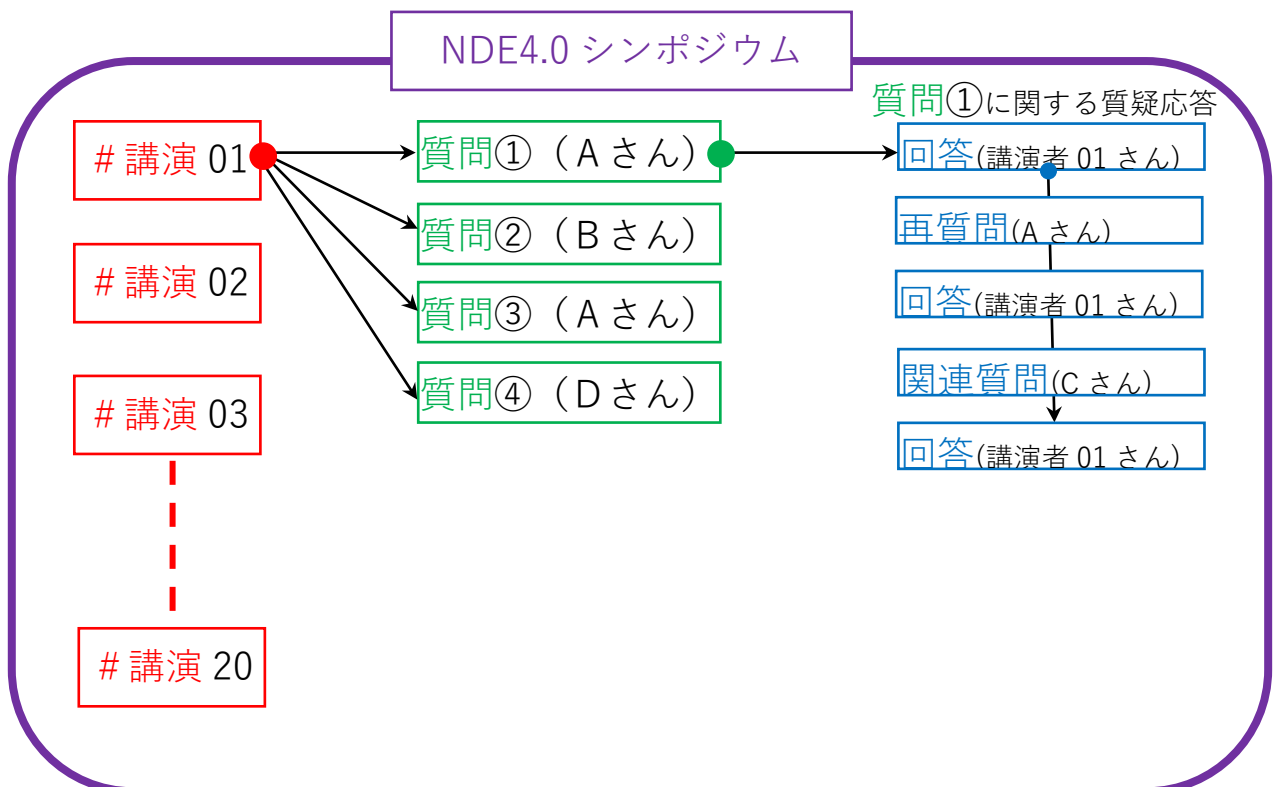
Slack の概略	p.3
Slack への参加	p.4
プロフィールの編集	p.5
質疑応答① 講演チャンネルへの参加.....	p.6
質疑応答② 質問を送信する	p.7
質疑応答③ 回答を返信する	p.8

Slack の概略

(1) Slack で使用されている用語での概略



(2) NDE4.0 シンポジウムにおける概略



Slack への参加

※所属勤務先のネットセキュリティ対策の関係で PC より参加出来ない場合、誠に申し訳ありませんが、個人のタブレットやスマホを利用してご参加ください。

※本書は windows10 を使用した画面（2023 年 7 月時点）で説明しています。ご使用になられているブラウザや PC 環境により画面表示が異なる場合があります。

※下記の①で登録するメールアドレスは、他の参加者が Slack 内で各個人のプロフィールを確認することで閲覧することができます。通常ご使用のメールアドレスを知られたくない方は、テンポラリー なメールアドレスを作成のうえご参加ください。また、質問される方は匿名でのご質問は受付ませんこと予めご理解願います。（フルネームと勤務先の明示が必要）

- ① シンポジウム事務局から届いた「Slack 参加の招待メール」に記載された URL をクリックすると、次の画面になります。

※クリックしても URL に進まない場合は、URL をコピーして、WEB ブラウザに URL を直接ペーストしてご利用ください。



- ② Google アカウント、Apple アカウント、その他のメールアドレスのいずれかを選択し、各々の画面手順に従ってメールアドレスを登録すると次の画面となります。



③ ①で登録したアドレスに 6 桁のコードが届きますので確認して、コードを入力してください。

一文字ずつ入力しなくても、メール記載の 6 桁のコードをコピーして、上図の 1 文字目でペーストすると 6 桁とも入力されます。

④ 入力が完了すると Slack「第 1 回 NDE4.0 シンポジウム」の画面へ移動します。

プロフィールの編集

ご自分の氏名と勤務先を記載してください。

① 画面右上の「人型」アイコンをクリック

② 「プロフィール」をクリック

③ 「編集」をクリック

④ プロフィールを編集画面にて次を入力

【氏 名】フルネーム

プロフィールを編集

氏名
非破壊一郎

表示名
非破壊一郎（非破壊検査協会）

タイトル
タイトル

名前録音
音声クリップを録音する

名前の発音
浅田（読みは「あさだ」）

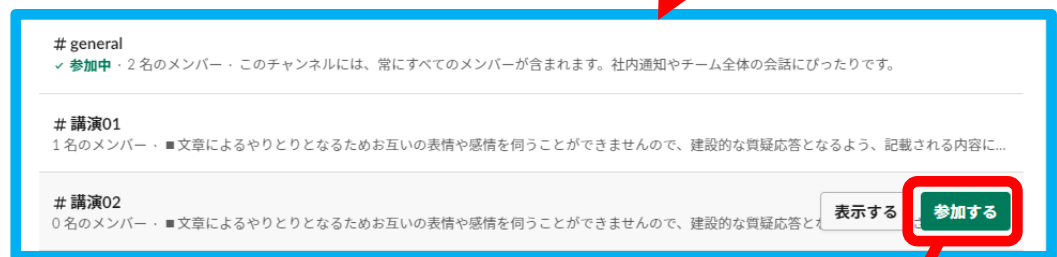
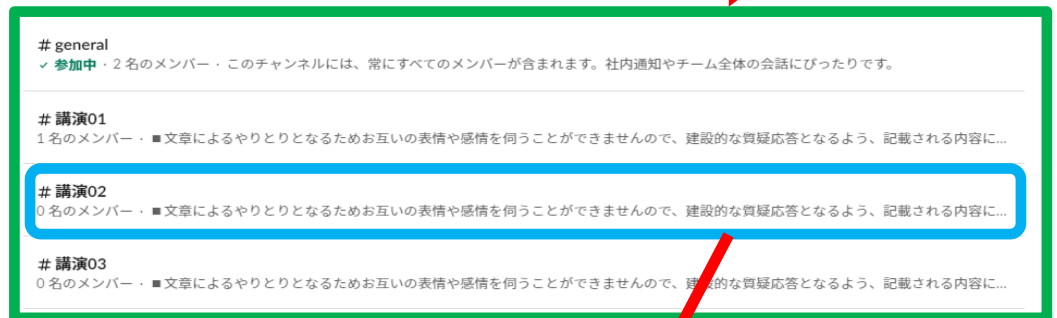
タイムゾーン
(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

変更を保存

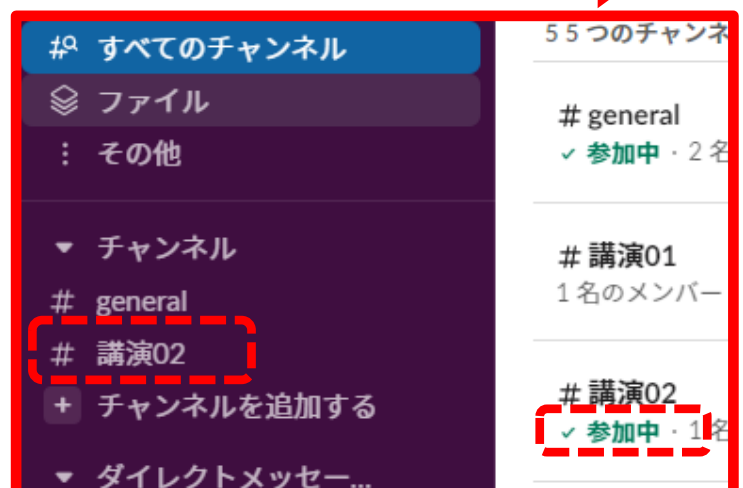
※講演者（回答者）は、質問者の氏名（勤務先）が明示されていない場合は、回答前にプロフィールの編集を行う様に要請いただいて結構です。

質疑応答①

質問したい講演（チャンネル）又は質問内容を開覧したい講演（チャンネル）に参加する。



- ① 「チャンネル」をクリック
- ② 「管理する」⇒「チャンネル一覧」をクリック
- ③ 質問したい「講演番号」にマウスをあてる



質疑応答②

質問をメッセージ入力して送信する。

The sequence of screenshots illustrates the process of asking a question in a Slack channel:

- Channel Selection:** The user selects the channel **# 講演02** from the left sidebar.
- Message Input:** The user types the question **図1についてXXXXXXの質問があります。** into the message input field.
- Message Posting:** The question is posted as a message in the channel.

①質問したい「# 講演番号」をクリック

②「メッセージ」欄へ質問事項を入力

※質問は参加者全員で閲覧できることが原則としていますので、講演者（個人）宛てへのダイレクトメッセージは禁止とします。

※講演者（回答者）は、ダイレクトメッセージによる質問については、質問者へ講演（チャンネル）への再質問を行う様に返信願います。

質疑応答③

回答を返信する。

The process is shown in four steps:

- ① 回答するメッセージにマウスをあてる。
- ② 「スレッドで返信する」をクリック
- ③ 「回答」を入力
- ④ 送信ボタン「➤」をクリック

→スレッド欄に回答が表示されます。